

令和5年度ドイツ交流校ポイティンガー・ギムナジウム 訪問報告書

ドイツ バイエルン州アウクスブルクにあるポイティンガー・ギムナジウムに 8泊9日の日程で訪問してきました。そのうち 6日間はポイティンガー・ギムナジウムの生徒の家庭にホームステイをしました。

■1日目

羽田空港からドイツのフランクフルト空港で乗り継ぎし、ミュンヘン空港まで向かいました。機材トラブルもあり、ドイツの空港に到着したのは夜中の12時を超えていました。1日目はミュンヘン市内のホテルに宿泊しました。

■2日目

ダッハウ強制収容所へフィールドトリップに出かけました。当時の収容所の様子が分かる様々な展示に色々と考えさせられた様子でした。ダッハウ強制収容所見学の後には、ミュンヘンに戻りドイツならではの大きなソーセージなどを堪能し、ポイティンガー・ギムナジウムへと向かいました。

緊張しながらもホストファミリー、ホストスチューデントとの初対面です。



■ 3～4日目

生徒たちはホストファミリーと週末を過ごしました。ホストファミリーと一緒にもみの木を切りに行くなど、ドイツのクリスマスを過ごしました。



■ 5日目

ホストスチューデントと一緒に、ポイティンガー・ギムナジウムの授業を受けました。

■ 6日目

ノイシュバンシュタイン城、フュッセンヘフィールドトリップに出かけました。目的地に向かう車窓からは、南ドイツの伝統的な家々の風景なども楽しむことができました。



■7日目

朝から日本についてのプレゼンテーションを行いました。トピックは「日本の駄菓子」「日本の制服」「日本のお茶」です。実際に試してもらえよう、日本から駄菓子を持参したり、制服の着用体験をしたりクイズ形式にしたりと工夫をした成果が実り、ポイティンガー・ギムナジウムの生徒はとても興味深くプレゼンを聞いていました。



■8日目とうとう最終日。ホストファミリーと涙のお別れをし、直行便で羽田へと向かいました。クリスマス間近ということもあり、クリスマスマーケットなども楽しみました。長いようで短い8日間、生徒たちはとても貴重な体験をたくさんすることができました。

